

2023(令和5)年度 保健医療科学研究科 保健医療科学専攻(修士課程) 授業科目表

	授業科目	配当学年	期間	単位数			担当教員		
				必修	選必	選択			
共通基礎科目分野	医療英語特論	1	前期	2			藤谷 克己		
	医療情報学特論	1	後期	2			佐々木 好幸 木下 淳博		
共通コア科目分野	I チーム医療学・医療倫理学特論	1	前期	2			研究科委員長		
	II 災害医療学・保健医療学特論	1	後期	2			研究科委員長		
	コミュニケーションのための英語 I	1	前期			2	竹下 裕子		
	コミュニケーションのための英語 II	1	後期			2	竹下 裕子		
	海外研究発表英語研修	1	実習			2	山田 哲夫、藤谷 克己		
健康推進・リハビリテーション分野	一群・基礎系	機能形態・薬物治療学特論	1	前期		4		野部 裕美	
		機能形態・薬物治療学演習	1	後期		2		野部 裕美	
		生体機能解析制御学特論	1	前期		4		正保 哲、具志堅 敏、鈴木 里砂、増山 里枝子	
		生体機能解析制御学演習	1	後期		2		正保 哲、具志堅 敏、鈴木 里砂、増山 里枝子	
		公衆衛生学・疫学特論	1	後期		4		藤谷 克己	
	二群・臨床系	バイオメカニクス学特論	1	前期		4		福井 勉、千代丸 正志	
		バイオメカニクス学演習	1	後期		2		福井 勉、千代丸 正志	
		スポーツ理学療法学演習	1	前期隔年			2	2023年度 非開講	
		発達障害作業療法学特論	1	前期		4		神作 一実	
		発達障害作業療法学演習	1	後期		2		神作 一実、西方 浩一	
		老年期障害作業療法学特論	1	前期		4		大橋 幸子、安永 雅美	
		老年期障害作業療法学演習	1	後期		2		大橋 幸子	
		身体運動システム学特論	1	前期		4		柿崎 藤泰	
		身体運動システム学演習	1	後期		2		柿崎 藤泰	
	作業科学特論	1	前期		4		西方 浩一		
	検査情報解析分野	一群・基礎系	病因病態情報解析学特論	1	前期		4		山田 哲夫
			病因病態情報解析学実験	1	後期		2		山田 哲夫
生理画像解析学特論			1	前期		4		川良 徳弘、田嶋 明彦	
生理画像解析学実験			1	後期		2		川良 徳弘、田嶋 明彦	
生体分子機能情報解析学特論			1	後期		4		福田 誠	
生体分子機能情報解析学実験			1	後期		2		福田 誠	
二群・臨床系		化学検査情報解析学特論	1	前期		4		飯島 史朗、下垣 里河	
		化学検査情報解析学実験	1	後期		2		飯島 史朗、下垣 里河	
		血液検査情報解析学特論	1	前期		4		濱田 悦子	
		血液検査情報解析学実験	1	後期		2		濱田 悦子	
三群・医療管理系		感染制御検査情報解析学特論	1	前期		4		古谷 信彦、眞野 容子	
		感染制御検査情報解析学実験	1	後期		2		古谷 信彦、眞野 容子	
		臨床検査管理情報解析学特論	1	前期		4		大久保 滋夫、石井 利明	
	臨床検査管理情報解析学実験	1	後期		2		大久保 滋夫、石井 利明		
特別研究	バイオメカニクス学	1~2	通年	8			福井 勉		
	身体運動システム学	1~2	通年	8			柿崎 藤泰		
	発達障害作業療法学	1~2	通年	8			神作 一実		
	老年期障害作業療法学	1~2	通年	8			大橋 幸子		
	作業科学	1~2	通年	8			西方 浩一		
	機能形態・薬物治療学	1~2	通年	8			野部 裕美		
	病因病態情報解析学	1~2	通年	8			山田 哲夫		
	生理画像解析学	1~2	通年	8			川良 徳弘		
	化学検査情報解析学	1~2	通年	8			飯島 史朗		
	血液検査情報解析学	1~2	通年	8			濱田 悦子		
	感染制御検査情報解析学	1~2	通年	8			古谷 信彦		
	検査管理学	1~2	通年	8			大久保 滋夫		
	生体機能解析制御学	1~2	通年	8			正保 哲		
	感染症分子生物学的解析学	1~2	通年	8			眞野 容子		

※ 修了要件は、本研究科に2年以上在学し、32単位以上を履修し、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格すること。  
 ※ 履修方法は、共通基礎科目分野2科目4単位、共通コア科目分野の必修2科目4単位、および主とする分野より14単位(講義科目8単位、演習・実験科目4単位)を選択必修、選択科目から選び必須とする。そして2年間の特別研究8単位を含めて32単位以上とする。  
 \* 一年間に履修可能な単位は30単位までとする。

※「配当年次」について:できるだけ学生に履修を推奨する年次(どうしてもとれなければ2年次でも履修可能とする。)